



第1・2学年 道徳 正直・誠実

▶ 動画「あたりまえ認定～これってカワイイ?ヘン?」>

学習活動

指導上の留意点

導入

友だちに自分の気持ちを言えなかったことってあるかな。

📺 動画を見ながら考えてみよう。

具体的な場面を思い出すことで、問題を身近に感じられるようにする。

展開

- アニメのどの部分が印象に残ったかを子どもたちに問いかける。
※ワークシート①
- みーがどんに対して自分の帽子について説明するシーンを取り上げ、みんながどう感じたかを共有する。(対話)

- 動画のシーンを取り上げ、役割演技を行う。自分の好きなものを否定された時に、自分の思いを言えないときの気持ちと、自分の思いを言えたときの気持ちを体験的に感じられるようにする。

対話
あらかじめ自分の考えをもってから話し合う議論ではなく、話し合う中で自分の考えを見つけたり深めたりしていく話し合いのこと

- イヤな時には、イヤと言った方が良いが、相手を傷つけるような言い方になってはいけないということも意識できるようにする。

終末

- 子どもたちがペアになり、一人がみーの役を、もう一人がどんの役を演じることで、互いの違いを認め合う練習をする。
- 役割演技を通して、自分の気持ちに嘘をつかず、自分の気持ちをごまかさないことの良さを感じられるようにする。
※ワークシート②

- ワークシートを書いた児童から、意見の交流を行うようにするなど、子どもたちが互いの学びをシェアできるように工夫するとよい。

今日の学びを振り返りましょう。

※ワークシート③

- おもっていることをきちんといえたほうがいいんだな。
- いえないと、もやもやしちゃうから、ちゃんといおう。

板書計画例

じぶんのきもちにしようじき
。すっきりもつとなかよくなれる
。もやもやしな
じぶんのきもちにうそ
。もやもや…あとからいいにくい
。いやなきもちがつづく

みーとおなじように
いえるかな
やくわりえんぎを
してみよう

もやもや
じしんがなくなる
なかよくなれない
いやなきもち

。いえないときもあるよね

じぶんのきもち